

福島県 県中浄化センター

下水汚泥の平成26年度焼却実績について

福島県は、平成26年度より県中浄化センター内に設置された仮設焼却施設にて継続運転を実施しました。その結果、原発事故による放射性物質に汚染され、場内に保管中の下水汚泥、約21,700トン safely 処理致しましたので、お知らせします。なお、平成27年度も福島県が運転継続いたします。

1. 事業の概要

事業期間 : 平成26年度（焼却処理：平成26年4月～平成27年3月）
処理方式、能力 : 流動床焼却炉 90トン/日
処理対象（実績） : 下水汚泥 約21,700トン
受託者 : ㈱神戸製鋼所

2. 処理状況

平成26年4月より、施設の点検と改造工事（フレコンバッグ開袋機、キレート混練設備等設置）を実施、5月末より仮設焼却施設による焼却処理を開始し、排気中の放射性物質濃度や空間放射線量率などの測定データを基に周辺環境への影響が無いことを確認しながら実施してまいりました。

焼却処理期間中に実施した排気中の放射能濃度の測定結果（毎月1回測定）は、全て不検出（検出下限値： $2\text{Bq}/\text{m}^3$ ）でした。

また、施設周辺の空間放射線量率のモニタリング結果も、異常ありませんでした。

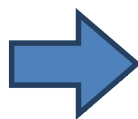
焼却の結果、約1,200トンの焼却灰が生成されました。焼却灰は、フレコンバッグに搬入し、船舶用の20フィートコンテナ内に保管中です。最終処分場への搬出が可能となり次第、国及び福島県が責任を持って、場外へ搬出します。

<参考資料>

1. 下水汚泥の保管状況



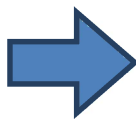
第二保管場③（事業実施前）



第二保管場③（事業実施後）



阿久土 C (事業実施前)



阿久土 C (事業実施後)

2. 排気中の放射能濃度の測定結果

表 排気中の放射能濃度

| 測定日 | 仮設焼却設備からの排気 (Bq/m ³) | | | 仮設焼却建屋からの排気 (Bq/m ³) | | |
|----------------|-------------------------------------|--------------------------|-------|-------------------------------------|--------------------------|-------|
| | Cs-134 (セシウム -134) | Cs-137 (セシウム -137) | Cs 合計 | Cs-134 (セシウム -134) | Cs-137 (セシウム -137) | Cs 合計 |
| 平成26年06月17日(火) | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 |
| 平成26年07月17日(木) | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 |
| 平成26年08月26日(火) | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 |
| 平成26年09月24日(水) | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 |
| 平成26年10月23日(木) | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 |
| 平成26年11月19日(水) | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 |
| 平成26年12月18日(木) | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 |
| 平成27年01月15日(木) | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 |
| 平成27年02月09日(月) | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 |
| 平成27年03月04日(水) | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 |

3. 焼却灰の保管状況 (20 フィートコンテナによる保管)



お問い合わせ先

福島県県中流域下水道建設事務所

〒963-0534 福島県郡山市日和田町字山ノ井5番地

Tel : 024-958-3861